

鉄道友の会 2012 年ローレル賞の受賞について

平成24年6月14日

このたび、当社の「HD300形式ハイブリッド方式ディーゼル機関車」が、鉄道友の会が選定するローレル賞を受賞することになりました。

1. 受賞対象 HD300形式900番台

2. 選定理由 日本国内のディーゼル機関車として初のハイブリッド方式を実用化した車両であり、燃料消費量・NOx排出量の削減、騒音レベルの低減など、あらゆる環境に配慮し日本の機関車技術の発展に寄与したことが高く評価され、ローレル賞に選定されました。

(走行試験時の測定結果)

燃料消費量3.6%低減、NOx排出量6.2%低減、エンジン高速回転時の騒音レベル2.2dB低減
※ いずれも700tけん引走行時における従来型入換機関車(DE10形式)との比較



HD300形式901号機

(参考)

1. 「ローレル賞」は、鉄道友の会が毎年1回、前年中に営業運転に就いた新車の中から、製造企画・車両性能・外形・室内のデザイン、その他諸点のいずれかに卓越したものと、ブルーリボン賞・ローレル賞選考委員会が認めた車両が選定されます。
2. 当社では、EF200形式機関車(平成5年)、DF200形式機関車(平成6年)、コキ71形式貨車(平成8年)がローレル賞を受賞、M250系コンテナ電車(平成17年)がブルーリボン賞を受賞しており、今回で5回目の受賞になります。